

平成18年 死亡災害発生状況

岡山労働局 No.1

| 署別 | 業種 | 災害発生日 | 職種 | 年齢 | 事故の型 | 起因物 | 災害発生状況 | 備考 | 番号 |
|----|-----------------------|----------|---------|-------|-------------|------------|--|----|----|
| 岡山 | 1 一般貨物自動車運送業 | 平成18年3月 | 運転者 | 男 33才 | 交通事故(道路) | トラック | 3トントラックで新聞を販売店に配達し終えた後、帰社途中、信号待ちで停車中のトレーラーに追突して死亡した。 | | 1 |
| 津山 | 1 その他の金属製品製造業 | 平成18年3月 | 金属工作機械工 | 男 45才 | はさまれ、巻き込まれ | その他の金属加工機械 | 工場内で、ドリルマシン(NC制御加工機)を操作中、回転中のドリルに作業服の袖が巻き込まれたため、当該ドリルにより服の襟部分を引上げられるようにクビが絞めつけられ、窒息した。 | | 2 |
| 倉敷 | 1 その他の廃棄物処理業 | 平成18年3月 | 清掃者 | 男 33才 | 交通事故(道路) | トラック | 国道を東進中の加害者のトラックが中央線を越え、西進中のトラック2台に接触した。更に後続のゴミ収集車と正面衝突し、ゴミ収集車を運転していた被災者が死亡した。また、加害者のトラック運転手と2台目に接触したトラック運転手も負傷した。 | | 3 |
| 岡山 | 2 製本業 | 平成18年4月 | 作業員 | 男 35才 | その他 | その他起因物 | 被災者の自宅において、突然、就寝中に息を荒げたところを家族に見えられ、病院に搬送されたが死亡した。 | | 4 |
| 岡山 | 3 その他の建築工事業 | 平成18年4月 | 作業員 | 男 44才 | 踏み抜き | 屋根 | 工場のスレート屋根の谷の箇所には設けられたステンレス製の幅約1メートル谷樋に溜まったゴミを除去するため、谷樋に上がっていたところスレート屋根の明り取り部を踏み抜き約6.7メートル下のコンクリート床に墜落し死亡した。 | | 5 |
| 岡山 | 4 土地整理土木工事業 | 平成18年4月 | 土木作業員 | 男 38才 | はさまれ、巻き込まれ | 掘削用機械 | 分譲宅地側溝等工事現場において、後進してきたドラグ・ショベルのキャタピラに轢かれ死亡した。 | | 6 |
| 倉敷 | 2 一般貨物自動車運送業 | 平成18年5月 | 運転者 | 男 42才 | 交通事故(道路) | トラック | 高速道路を走行中、大型トラック3台による交通事故が発生し、前から2台目の大型トラックを運転していた被災者が死亡した。 | | 7 |
| 和気 | 1 一般貨物自動車運送業 | 平成18年7月 | 運転者 | 男 34才 | 交通事故(道路) | トラック | 県道を大型トラックで走行中、助手席側が側壁に衝突して、左側前輪が側溝に落ち、左カーブを曲がりきれず直進し農機具庫に衝突後、休耕田に転落して頭部を強く打ち死亡した。 | | 8 |
| 岡山 | 5 鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業 | 平成18年8月 | 軽作業員 | 男 26才 | 高温・低温の物との接触 | 高温・低温環境 | 工事現場において、現場内から出た廃材を仮置場から集積場所に手作業で運搬作業を行っていたが、午後3時50分頃、倒れているのを発見され、熱中症により翌日死亡した。 | | 9 |
| 笠岡 | 1 砂防工事業 | 平成18年8月 | 作業員 | 男 60才 | 墜落、転落 | その他の用具 | 法面落石防止工事において、法面上部から垂らしている親綱にロリップ・安全帯をつなぎ法面の除草作業を行っていた。作業場所を移動する為、地上から高さ約14.6メートルの平坦部で隣の親綱にロリップを繋ぎ変えたが、ロリップを逆方向に繋いだためロックがかからず約7.6メートル下の岩場に墜落し死亡した。 | | 10 |
| 岡山 | 6 電気通信工事業 | 平成18年9月 | 作業員 | 男 23才 | 墜落、転落 | 移動式クレーン | トラックの荷台から道板を使用して小型移動式クレーン(機体重量1.2t)を地上へ降ろしていたところ、当該移動式クレーンがバランスを崩して転倒し、被災者は当該移動式クレーンの下敷きになり死亡した。 | | 11 |
| 倉敷 | 3 その他の繊維工業 | 平成18年9月 | 作業員 | 男 47才 | はさまれ、巻き込まれ | 遠心機械 | フェルト製品製造工程において、材料の綿を送り出すホッパー内で綿が詰まったので、被災者がホッパー下部から手を入れて取り出していた所、綿が大量に落下し、被災者の手がホッパーの下部にある回転していた脱水機に引き込まれ右胸を脱水機の壁面で強打し死亡した。 | | 12 |
| 倉敷 | 4 一般貨物自動車運送業 | 平成18年10月 | 運転者 | 男 66才 | はさまれ、巻き込まれ | トラック | トレーラー(コンテナ2台連結)を取引先に運搬し、同僚が前部トレーラーの補助脚を立て、その後、被災者のトレーラー運転手が運転席を降り、カブラー(トレーラーとの連結部)を外した所、僅かな傾斜でトラクターヘッド(運転台)が前に動き出した。止めようと運転席のドアを開け乗り込もうとした際、ドアが建物の壁に当たり、ドアに胸部を挟まれ死亡した。 | | 13 |
| 倉敷 | 5 その他の商業 | 平成18年10月 | 作業員 | 男 45才 | 墜落、転落 | 作業床 | 被災者が倉庫内の2階の作業床において、高さ約5メートルのクリスマスツリーの移動を誘導していたとき、高さ約3.6メートル下の床に誤って墜落し死亡した。 | | 14 |
| 新見 | 1 電気通信工事業 | 平成18年10月 | 電工 | 男 57才 | 墜落、転落 | はしご等 | 住宅電話線補修工事において、高所作業車が使用出来なかったため、一階屋根と一階屋根と同じ高さの垣にアルミ梯子を渡して板を敷き、被災者が渡っているときか若しくは垣から不明であるが、高さ3.2メートル下の軒下の地面に墜落し死亡した。 | | 15 |

平成18年 死亡災害発生状況

岡山労働局 No.2

| 署別 | 業種 | 災害発生月 | 職種 | 年齢 | 事故の型 | 起因物 | 災害発生状況 | 備考 | 番号 |
|----|-------------------|----------|-----|-------|----------|------|--|----|----|
| 岡山 | 7 一般貨物自動車運送業 | 平成18年11月 | 運転者 | 男 48才 | 交通事故(道路) | トラック | 高速道路を走行中、被災者が運転するトラックが乗用車に追突し、乗用車は大破し走行車線上に斜めに停車した。その後、被災者のトラック運転者は、追突した乗用車の後方に立って状況確認していたところ、後続のトラックに追突され死亡した。 | | 16 |
| 岡山 | 8 一般貨物自動車運送業 | 平成18年11月 | 運転者 | 男 47才 | 交通事故(道路) | トラック | 高速道路において、被災者が運転する4トラックが追い越し車線走行中、同車線でライン引き工事を行っていた低速走行中の大型トラックに追突し死亡した。 | | 17 |
| 和気 | 2 その他の建築工事業 | 平成18年11月 | 作業員 | 男 51才 | 墜落、転落 | 足場 | 鉄骨造倉庫の改造工事においてスレート屋根設置作業中、A氏が屋根に仮置きしたスレートの歪みを確認するため移動足場の上上がったところ、一緒について上がった被災者が移動足場から高さ約4.15メートル下のコンクリート床に墜落した。 | | 18 |
| 新見 | 2 その他の小売業 | 平成18年11月 | 作業員 | 男 78才 | 墜落、転落 | 分類不能 | 高さ約3.9メートルの丘部分で落ち葉の清掃作業中、勾配が約70度の坂を転落し、頸椎骨折により事故から10日後に死亡した。なお、事故発生時の目撃者がいないため詳細は不明である。 | | 19 |
| 倉敷 | 6 一般貨物自動車運送業 | 平成18年12月 | 運転者 | 男 55才 | 交通事故(道路) | トラック | 国道を大型トレーラーで走行中、左カーブを曲がりきれず対向車線にはみ出し、対向車線のガードレールを突き破って約5メートル下の雑草地に転落、横転し死亡した。 | | 20 |
| 新見 | 3 木造家屋建築工事業 | 平成18年12月 | 大工 | 男 57才 | 墜落、転落 | 足場 | 木造家屋新築工事(2階建)において、妻側の足場から2階屋根の破風の化粧合板を取り付けている時、打ち込んだ釘が斜めになり釘抜きで抜くため足場を横に移動したが、足場(作業床)の端に手すり等がなかったため足場からバランスを崩し約6メートルの高さから地上に設置された産廃ボックスの中に墜落し死亡した。 | | 21 |
| 岡山 | 9 機械(精密機械除く)器具製造業 | 平成18年12月 | 作業員 | 男 56才 | 崩壊、倒壊 | 金属材料 | 工場内において、電極板出荷のため梱包作業中、電極板12枚を立て掛け、13枚目の電極板(縦1.4メートル、横2.5メートル、重さ125キログラム)を立て掛けようとしたところ、電極板が倒れ下敷きとなり死亡した。 | | 22 |
| 津山 | 2 林業 | 平成18年12月 | 作業員 | 男 50才 | 崩壊、倒壊 | 立木等 | 風倒木の全伐処理中に伐倒木に激突され、当該伐倒木と既に伐倒した木との間に胸部を挟まれ死亡した。 | | 23 |